



安全データシート

Copyright, 2023, 3M Company. All right reserved. 本情報は、3M社の製品を適切にご使用頂くために作成したものです。複製および/またはダウンロードをする場合には、以下の条件をお守り下さい。(1) 3M社から書面による事前承認を得ることなく情報を変更したり、一部を抜粋して使用しないで下さい。(2) 本情報を営利目的で転売または配布をしないで下さい。

SDS番号	28-7775-1	版	4.00
発行日	2023/10/31	前発行日	2021/03/10

この安全データシートはJIS Z7253:2019に対応しています。

1. 化学品及び会社情報

1.1. 化学品の名称

3M(TM) Hybrid Sealant 740, White, Gray and Black

3M スtockナンバー

62-5274-3932-7	62-5275-3932-4	62-5286-3932-1
7100057385	7100057386	7000000933

1.2. 推奨用途及び使用上の制限

推奨用途

シーラント

1.3. 会社情報

供給者	スリーエム ジャパン株式会社
所在地	本社 東京都品川区北品川6-7-29
担当部門	テープ・接着剤製品技術部
電話番号	042-779-2188

2. 危険有害性の要約

GHS分類

生殖毒性：区分1

水生環境有害性 長期（慢性）：区分3

GHSラベル要素

注意喚起語

危険

シンボル

健康有害性

ピクトグラム



危険有害性情報

H360	生殖能または胎児への悪影響のおそれ
H412	長期継続的影響により水生生物に有害

注意書き

安全対策

P201	使用前に取扱説明書を入手すること。
P202	安全上の注意事項をすべて読んで、理解するまで取り扱わないこと。
P280E	保護手袋を着用すること。
P273	環境への放出を避けること。

応急措置

P308 + P313	ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察／手当てを受けること。
-------------	-----------------------------------

保管

P405	施錠して保管すること。
------	-------------

廃棄

P501	内容物／容器を国際、国、都道府県、市町村の規則に従って廃棄すること。
------	------------------------------------

その他の有害性

アミン類に感作経験がある場合は、他のアミン類に対しても交差感作反応をおこす。二酸化チタンは発がん性物質に区分されているが、本製品の通常の使用において健康影響のあるような暴露はないと考えられる。

3. 組成及び成分情報

この製品は混合物です。

成分	CAS番号	重量%
炭酸カルシウム	471-34-1	50 - 70
ポリエーテル	営業秘密	10 - 30
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	5 - 10
非芳香族系炭化水素	64742-47-8	4.5
フェノールアルキルスルホン酸	営業秘密	< 4
酸化チタン(IV)	13463-67-7	3.0
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	< 1
カーボンブラック	1333-86-4	1.0
ジオクチルビス (アセチルアセトネー	54068-28-9	0.41

ト) スズ		
ヒンダードアミン	63843-89-0	< 0.1
銅	7440-50-8	< 0.005

4. 応急措置

応急措置

吸入した場合

新鮮な空気の環境に移動させる。気分がすぐれない場合は医療機関を受診する。

皮膚に付着した場合

直ちに多量の水で15分以上洗浄する。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。症状が続く場合は医療機関を受診する。

眼に入った場合

直ちに多量の水で洗浄する。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。症状が続く場合には医療機関を受診する。

飲み込んだ場合

口をゆすぐ。気分が悪い時は医療機関を受診する。

予想できる急性症状及び遅発性症状の最も重要な徴候症状

アレルギー性皮膚反応（発赤、腫脹、水疱形成及びかゆみ）。

応急措置を要する者の保護に必要な注意事項

適用しない。

5. 火災時の措置

消火剤

火災の場合： 消火するために水あるいは泡消火薬剤などの、通常の燃焼物質用の消火薬剤を使用すること。

使ってはならない消火剤

情報なし。

特有の危険有害性

本製品では予想されない。

有害な分解物または副生成物

物質

一酸化炭素
 二酸化炭素
 刺激性蒸気あるいはガス
 窒素酸化物

条件

燃焼中
 燃焼中
 燃焼中
 燃焼中

消火作業者の保護

ヘルメット、自給式の陽圧なし加圧式呼吸装置、バンカーコート及びズボン、腕、腰及び脚の周りのバンド、顔面マスク、及び頭部の露出部分の保護カバーを含む完全保護衣服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急措置

区域から退避させること。新鮮な空気での場所を換気する。大量に漏洩した場合、あるいは狭小な場所で漏洩した場合は、安全衛生手順にしたがって、蒸気の拡散、排出のための強制換気を行う。物理的有害性、健康有害性、呼吸保護、換気、個人防護については本SDSの他の項目を参照。

環境に対する注意事項

環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

漏洩した物質を出来る限り多く回収する。密閉容器に収納する。残さを清掃する。容器を密封する。回収した物質は、国内外の法令や規則にしたがって、できるだけ早く廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

子供の手の届かないところに置くこと。全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。眼、皮膚、衣類につけないこと。この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。取扱後はよく洗うこと。汚染された作業衣は作業場から出さないこと。環境への放出を避けること。汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。指定された個人保護具を使用する。

保管

水や空気から避けるため、容器はしっかりと密閉する。水や空気と接触したことが疑われる場合は、容器を再密閉しない。熱から離して保管する。アミンから離して保管する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理項目

許容濃度及び管理濃度

セクション3に表示されている成分名が、以下の表に見当たらない場合は、当該成分についての適切な作業時の許容濃度または管理濃度がないことを示している。

成分	CAS番号	政府機関	許容濃度または管理濃度	備考
カーボンブラック	1333-86-4	ACGIH	TWA (吸入性分画) : 3mg/m3	A3: 動物発がん性物質
カーボンブラック	1333-86-4	JSOH OELs	TWA (総粉じん) (8時間) : 4mg/m3; TWA (吸入性粉じん) (8時間) : 1mg/m3	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。
結晶質シリカ含有率 3% 未満の鉱物性粉塵	13463-67-7	JSOH OELs	TWA (総粉じん) (8時間) : 4mg/m3; TWA (吸入性粉じん) (8時間) : 1mg/m3	
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ACGIH	vTWA (吸入性ナノ粒子) : 0.2 mg/m3; TWA (吸入性微粒子) : 2.5 mg/m3	A3: 動物発がん性物質
酸化チタン (IV)	13463-67-7	JSOH OELs	TWA (提案) (Tiとして, 総粉じんとして) (8時間) : 2 mg/m3; TWA (提案) (Tiとし	2B: ヒトに対して発がん性の可能性がある。

			て、吸引性粉じんとして) (8時間):1.5 mg/m ³ ;TWA (提案) (8時間):0.3 mg/m ³	
クラス1及び2以外の有機及び無機粉塵、総粉塵	471-34-1	JSOH OELs	TWA(総粉じんとして) (8時間) :8 mg/m ³ ; TWA(吸入性粉じんとして) (8時間) :2 mg/m ³	
結晶質シリカ含有率 3% 未満の鉱物性粉塵	471-34-1	JSOH OELs	TWA(総粉じん) (8時間) :4mg/m ³ ;TWA(吸入性粉じん) (8時間) :1mg/m ³	
スズ、有機化合物	54068-28-9	ACGIH	TWA (スズとして) : :0.1 mg/m ³ 、STEL (スズとして) : 0.2 mg/m ³	A4: ヒトに対して発がん性物質として分類できない物質
ケロシン (石油)	64742-47-8	ACGIH	TWA (トータル炭化水素蒸気、非エアロゾルとして) : 200 mg/m ³	A3: 確認された動物発がん性因子、経皮吸収性
銅	7440-50-8	JSOH OELs	限界値は未設定	皮膚感作性のおそれ。

ACGIH: American Conference of Governmental Industrial Hygienists

AIHA: American Industrial Hygiene Association

ISHL: 労働安全衛生法作業環境評価基準

ISHL(濃度基準値): 労働安全衛生法厚生労働大臣が定める濃度の基準

JSOH OELs: 日本産業衛生学会許容濃度

TWA: 時間加重平均値

STEL: 短時間ばく露限界値

ppm: 百万分率

mg/m³: ミリグラム/立方メートル

CEIL: 天井値

ばく露防止策

設備対策

空気中の有害物質をそれぞれの許容濃度以下に制御し、粉じん、フューム、ガス、ミスト、スプレーをコントロールするためにも、一般的な希釈換気あるいは局排換気を行う。換気が適切に実施できない場合は、呼吸保護具を使用する。

保護具

眼の保護具

ばく露評価結果に準じた眼・顔の保護具を選択・使用する。下記の眼・顔の保護具を推奨する。

サイドシールド付安全メガネ

皮膚及び身体の保護具

ばく露評価に準じた皮膚接触を防止するために、関連した法令で認められた保護手袋・保護衣を選択・使用する。注: 保護性を高めるために樹脂ラミネートされた手袋にニトリルゴム製の手袋を重ねてもよい。

推奨される手袋の材質: 樹脂ラミネート。

スプレーや、ハネの多い作業など、ばく露の可能性が高い場合には、つなぎ服などの保護衣を使用する。ばく露評価に基づき、適切な保護具を着用する。保護衣の材質として次のものを推奨する。ポリマーラミネート製エプロン

呼吸用保護具

ばく露評価によって保護マスクが必要と判断される場合には、適切なものを使用する。ばく露評価結果に基づいて以下のものから保護マスクを選択する：

半面形もしくは全面形のろ過材付き有機ガス用防毒マスク

特殊な利用に際して、マスクの適合性に疑問があれば、保護マスクのメーカーに相談する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理・化学的性質

外観	固体
物理的状态:	ペースト
色	複数色。
臭い	わずかなポリエーテル臭
臭いの閾値	データはない。
pH	適用しない
融点・凝固点	データはない。
沸点, 初留点及び沸騰範囲	> 120 °C
引火点	引火点なし
蒸発速度	データはない。
引火性 (固体、ガス)	区分に該当しない。
燃焼点 (下限)	適用しない
燃焼点 (上限)	適用しない
蒸気圧	適用しない
蒸気密度/相対蒸気密度	適用しない
密度	1.65 g/cm ³
比重	データはない。
溶解度	無視できるレベル。
溶解度 (水以外)	データはない。
n-オクタノール/水分配係数	データはない。
発火点	> 200 °C
分解温度	データはない。
粘度/動粘度	データはない。
揮発性有機化合物	データはない。
揮発分	データはない。
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	1.32 % [試験方法: EPA method 24]
水と規制除外の溶剤を除いた揮発性有機化合物 (JIS-GHSの要求項目ではない)	22 g/l [試験方法: EPA method 24]
モル重量	データはない。
固形分	99 %

ナノパーティクル

この製品はナノパーティクルを含有する。

10. 安定性及び反応性

反応性

この物質は、特殊条件下では薬品と反応する可能性がある。このセクションの他の項目を参照する。

化学的安定性

安定。

危険有害反応の可能性

有害な重合反応は起こらない。

避けるべき条件

熱。

混触危険物質

アルコール類

水

アミン類

危険有害な分解物

物質

条件

知見はない。

セクション5の燃焼中の有害な分解物を参照

11. 有害性情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しない場合があります。また、成分の含有量が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、含有成分の毒性情報が、製品の区分、ばく露時の兆候や症状に一致しないことがあります。

毒性学的影響に関する情報

ばく露による症状

組成の試験結果や情報より、下記の健康影響が考えられる。

吸入した場合

気道刺激： 咳、くしゃみ、鼻水、頭痛、鼻と喉の痛みなどの症状。

皮膚に付着した場合

製品使用中に皮膚に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。皮膚過敏症のヒトにおける非光感作性アレルギー皮膚反応： 発赤、腫脹、水疱形成、かゆみなどの症状。

眼に入った場合

製品使用中に眼に接触しても、重篤な刺激が発現するとは考えられない。

飲み込んだ場合

胃腸への刺激：腹痛、胃痛、吐き気、嘔吐、下痢などの症状。 その他、以下に記載する健康影響を発現させることがある。

その他健康影響情報**生殖毒性**

出生異常ないし他の生殖障害性のある化学物質を、単体または混合物として含有する。

追加情報

アミン類に感作経験がある場合は、他のアミン類に対しても交差感作反応をおこす。

毒性データ

セクション3に開示されている化学成分で以下に情報が無い場合は、そのエンドポイントに対して利用できるデータが無いか、分類するに十分なデータが無い場合があります。

急性毒性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
製品全体	吸入－蒸気 (4 時間)		利用できるデータが無い：ATEで計算。50 mg/l
製品全体	経口摂取		利用できるデータが無い：ATEで計算。5,000 mg/kg
炭酸カルシウム	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
炭酸カルシウム	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 3 mg/l
炭酸カルシウム	経口摂取	ラット	LD50 6,450 mg/kg
ポリエーテル	皮膚		LD50 推定値 > 5,000 mg/kg
ポリエーテル	経口摂取	ラット	LD50 5,000 mg/kg
フタル酸ジソデシル	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,160 mg/kg
フタル酸ジソデシル	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 12.5 mg/l
フタル酸ジソデシル	経口摂取	ラット	LD50 > 9,700 mg/kg
酸化チタン(IV)	皮膚	ウサギ	LD50 > 10,000 mg/kg
酸化チタン(IV)	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 6.82 mg/l
酸化チタン(IV)	経口摂取	ラット	LD50 > 10,000 mg/kg
非芳香族系炭化水素	吸入－蒸気	専門家 による 判断	LC50 推定値 20 - 50 mg/l
非芳香族系炭化水素	皮膚	ウサギ	LD50 > 5,000 mg/kg
非芳香族系炭化水素	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
フェノールアルキルスルホン酸	皮膚	ラット	LD50 > 1,000 mg/kg
フェノールアルキルスルホン酸	経口摂取	ラット	LD50 > 5,000 mg/kg
カーボンブラック	皮膚	ウサギ	LD50 > 3,000 mg/kg
カーボンブラック	経口摂取	ラット	LD50 > 8,000 mg/kg
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	皮膚	ウサギ	LD50 > 2,000 mg/kg
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	吸入－粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 >1.49, <2.44 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,897 mg/kg
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg

ヒンダードアミン	皮膚	ラット	LD50 > 3,170 mg/kg
ヒンダードアミン	経口摂取	ラット	LD50 1,490 mg/kg
銅	皮膚	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg
銅	吸入-粉塵 /ミスト (4 時間)	ラット	LC50 > 5.11 mg/l
銅	経口摂取	ラット	LD50 > 2,000 mg/kg

ATE=推定急性毒性

皮膚腐食性/刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
フタル酸ジイソデシル	ウサギ	わずかな刺激
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
非芳香族系炭化水素	ウサギ	わずかな刺激
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	ウサギ	軽度の刺激
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	ウサギ	刺激性なし
ヒンダードアミン	ウサギ	刺激性なし
銅	ウサギ	刺激性なし

眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性

名称	生物種	値又は判定結果
炭酸カルシウム	ウサギ	刺激性なし
フタル酸ジイソデシル	ウサギ	軽度の刺激
酸化チタン(IV)	ウサギ	刺激性なし
非芳香族系炭化水素	ウサギ	軽度の刺激
カーボンブラック	ウサギ	刺激性なし
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	ウサギ	腐食性
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	ウサギ	軽度の刺激
ヒンダードアミン	ウサギ	軽度の刺激
銅	ウサギ	軽度の刺激

呼吸器感作性または皮膚感作性

皮膚感作性

名称	生物種	値又は判定結果
フタル酸ジイソデシル	モルモット	区分に該当しない。
酸化チタン(IV)	ヒト及び動物	区分に該当しない。
非芳香族系炭化水素	モルモット	区分に該当しない。
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	多種類の動物種	感作性あり
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	マウス	感作性あり
ヒンダードアミン	モルモット	区分に該当しない。

光感作性

名称	生物種	値又は判定結果
----	-----	---------

ヒンダードアミン	モルモット	感作性なし
----------	-------	-------

呼吸器感作性

セクション3に開示されている化学成分に対しては、利用できるデータが無いが、分類するに十分なデータが無い。

生殖細胞変異原性

名称	経路	値又は判定結果
フタル酸ジイソデシル	In vitro	変異原性なし
フタル酸ジイソデシル	In vivo	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vitro	変異原性なし
酸化チタン(IV)	In vivo	変異原性なし
非芳香族系炭化水素	In vitro	変異原性なし
非芳香族系炭化水素	In vivo	変異原性なし
カーボンブラック	In vitro	変異原性なし
カーボンブラック	In vivo	陽性データはあるが、分類には不十分。
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	In vitro	変異原性なし
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	In vivo	変異原性なし
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	In vitro	変異原性なし
ヒンダードアミン	In vivo	変異原性なし
ヒンダードアミン	In vitro	陽性データはあるが、分類には不十分。

発がん性

名称	経路	生物種	値又は判定結果
酸化チタン(IV)	経口摂取	多種類の動物種	発がん性なし
酸化チタン(IV)	吸入した場合	ラット	発がん性
非芳香族系炭化水素	特段の規定はない。	非該当	発がん性なし
カーボンブラック	皮膚	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	経口摂取	マウス	発がん性なし
カーボンブラック	吸入した場合	ラット	発がん性

生殖毒性

生殖発生影響

名称	経路	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
炭酸カルシウム	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 625 mg/kg/日	交配前および妊娠中。
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 927 mg/kg/日	2世代
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 929 mg/kg/日	2世代
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	発生機能に有毒	ラット	NOAEL 38 mg/kg/日	2世代
非芳香族系炭化水素	特段の規定はない。	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	交配前および妊娠中。
非芳香族系炭化水素	特段の規定はない。	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	28日

非芳香族系炭化水素	い。 特段の規定はない。	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 非該当	妊娠期間中
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	授乳期早期交配
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/日	28 日
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 750 mg/kg/日	妊娠期間中
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	経口摂取	発生機能に有毒	類似化合物	NOAEL 非該当	2 世代
ヒンダードアミン	経口摂取	雌について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	授乳期早期交配
ヒンダードアミン	経口摂取	雄について生殖毒性は区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	36 日
ヒンダードアミン	経口摂取	発生毒性区分に該当しない。	ラット	NOAEL 10 mg/kg/日	授乳期早期交配

標的臓器

特定標的臓器毒性、単回ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
炭酸カルシウム	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.812 mg/l	90 分
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	吸入した場合	呼吸器への刺激	陽性データはあるが、分類には不十分。	類似健康有害性	NOAEL 非該当	

特定標的臓器毒性、反復ばく露

名称	経路	標的臓器	値又は判定結果	生物種	試験結果	ばく露期間
炭酸カルシウム	吸入した場合	呼吸器系	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
フタル酸ジイソデシル	吸入した場合	呼吸器系 造血器系 肝臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.5 mg/l	2 週
フタル酸ジイソデシル	吸入した場合	腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.5 mg/l	2 世代
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	内分泌系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 686 mg/kg/day	90 日
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	肝臓 腎臓および膀胱 心臓	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	90 日
フタル酸ジイソデシル	経口摂取	造血器系	区分に該当しない。	イヌ	NOAEL 320 mg/kg/day	90 日
酸化チタン(IV)	吸入した場合	呼吸器系	陽性データはあるが、分類には不十分。	ラット	LOAEL 0.01 mg/l	2 年
酸化チタン(IV)	吸入した場合	肺線維症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
カーボンブラック	吸入した場合	塵肺症	区分に該当しない。	ヒト	NOAEL 非該当	職業性被ばく
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	皮膚	皮膚 内分泌系 造血器系 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 1,545 mg/kg/day	11 日
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	吸入した場合	呼吸器系	長期ばく露又は反復ばく露による臓器障害のおそれ	ラット	NOAEL 0.015 mg/l	90 日
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	吸入した場合	造血器系 眼 腎臓および膀胱	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 0.044 mg/l	90 日

(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	経口摂取	造血器系 神経系	区分に該当しない。	ラット	NOAEL 500 mg/kg/day	28 日
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	経口摂取	免疫システム	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	類似化合物	NOAEL 非該当	
ヒンダードアミン	経口摂取	消化管 造血器系 肝臓 免疫システム	長期あるいは反復ばく露により組織に悪影響を及ぼす。	ラット	NOAEL 2 mg/kg/day	36 日

誤えん有害性

名称	値又は判定結果
非芳香族系炭化水素	誤えん有害性

製品及び成分に関する追加の毒性情報が必要な場合には、本SDSの1ページに記載した住所、電話番号にご連絡ください。

12. 環境影響情報

セクション2で区分表示が義務付けられている特殊な成分を含有する場合には、下記の情報と一致しないことがあります。セクション2の分類に関する追加情報が必要な場合は、弊社にお問い合わせください。また、成分の環境中での運命及び有害性は、成分の含有が表示義務となる値以下の場合、成分のばく露が予想されない場合、あるいは製品全体を考慮した場合に、この項の内容と一致しないことがあります。

生態毒性

水生環境有害性 短期（急性）

GHS分類では水生生物への急性毒性はない。

水生環境有害性 長期（慢性）

GHS水生環境有害性 長期（慢性）区分3：長期継続的影響によって水生生物に有害。

製品での試験データは無い。

材料	CAS番号	生物種	種類	ばく露	テストエンドポイント	試験結果
炭酸カルシウム	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC50	>100 mg/l
炭酸カルシウム	471-34-1	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
炭酸カルシウム	471-34-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
炭酸カルシウム	471-34-1	緑藻類	実験	72 時間	EC10	100 mg/l
ポリエーテル	営業秘密	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	液状化	実験	30 分	EC50	>83.3 mg/l

フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	緑藻類	実験	96 時間	EC50	>100 mg/l
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	ニジマス	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	緑藻類	実験	96 時間	NOEC	100 mg/l
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	100 mg/l
フェノールアルキルスルホン酸	営業秘密	メダカ	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
フェノールアルキルスルホン酸	営業秘密	ミジンコ	実験	48 時間	水への溶解限界において毒性は見られない	>100 mg/l
フェノールアルキルスルホン酸	営業秘密	緑藻類	実験	72 時間	EC10	>=2 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	バクテリア	実験	16 時間	EC50	67 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	ファットヘッドミノウ(魚)	実験	96 時間	LC50	168 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	緑藻類	実験	72 時間	ErC50	8.8 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	81 mg/l
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	緑藻類	実験	72 時間	NOEC	3.1 mg/l
ヒンダードアミン	63843-89-0	液状化	実験	3 時間	IC20	>100 mg/l
ヒンダードアミン	63843-89-0	ミジンコ	実験	21 日	NOEC	0.002 mg/l
銅	7440-50-8	緑藻類	類似コンパウンド	72 時間	ErC50	0.1049 mg/l
銅	7440-50-8	ミジンコ	類似コンパウンド	48 時間	EC50	0.0126 mg/l

3M(TM) Hybrid Sealant 740, White, Gray and Black

銅	7440-50-8	ゼブラフィッシュ	類似コンパウンド	96 時間	LC50	0.0117 mg/l
銅	7440-50-8	ファットヘッドミノウ (魚)	類似コンパウンド	32 日	EC10	0.0059 mg/l
銅	7440-50-8	緑藻類	類似コンパウンド	該当なし	NOEC	0.022 mg/l
銅	7440-50-8	ミジンコ	類似コンパウンド	7 日	NOEC	0.004 mg/l
銅	7440-50-8	液状化	類似コンパウンド	該当なし	EC50	7 mg/l
カーボンブラック	1333-86-4	液状化	実験	3 時間	EC50	>=100 mg/l
カーボンブラック	1333-86-4	該当なし	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	ファットヘッドミノウ (魚)	推定値	96 時間	LC50	282 mg/l
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	緑藻類	推定値	72 時間	ErC50	226 mg/l
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	ミジンコ	推定値	48 時間	EC50	70.2 mg/l
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	ファットヘッドミノウ (魚)	推定値	34 日	NOEC	27 mg/l
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	緑藻類	推定値	72 時間	NOEC	8.7 mg/l
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	ミジンコ	推定値	21 日	NOEC	0.62 mg/l
非芳香族系炭化水素	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	EL50	>1,000 mg/l
非芳香族系炭化水素	64742-47-8	ニジマス	推定値	96 時間	LL50	>1,000 mg/l
非芳香族系炭化水素	64742-47-8	ミジンコ	推定値	48 時間	EL50	>1,000 mg/l

非芳香族系炭 化水素	64742-47-8	緑藻類	推定値	72 時間	NOEL	1,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	液状化	実験	3 時間	NOEC	>=1,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	EC50	>10,000 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ファットヘッド ドミノウ (魚)	実験	96 時間	LC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	ミジンコ	実験	48 時間	EC50	>100 mg/l
酸化チタン (IV)	13463-67-7	珪藻	実験	72 時間	NOEC	5,600 mg/l

残留性・分解性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
炭酸カルシウム	471-34-1	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリエーテル	営業秘密	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フタル酸ジイ ソデシル	68515-49-1	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	74 %BOD/ThOD	OECD 301F
フェノールアル キルスルホン 酸	営業秘密	推定値 生分 解性	28 日	生物学的酸素 要求量	51 %BOD/ThOD	
(トリメトキシ シシリルプロ ピル) エチレ ンジアミン	1760-24-3	実験 生分解 性	28 日	DOC (溶存有 機炭素) 残留 量	39 DOC除去%	EC C.4.A. DOC Die- Away試験
(トリメトキシ シシリルプロ ピル) エチレ ンジアミン	1760-24-3	実験 加水分 解		加水分解性半 減期 (pH7)	1.5 分 (t 1/2)	
ヒンダードア ミン	63843-89-0	実験 生分解 性	28 日	二酸化炭素の 発生	2 CO2発生量/ 理論CO2発生 量%	OECD 301B - 修正シ ュツルム試験又は二 酸化炭素
銅	7440-50-8	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
カーボンブラ ック	1333-86-4	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ジオクチルピ ス (アセチル アセトネー ト) スズ	54068-28-9	実験 生分解 性	28 日	生物学的酸素 要求量	9 %BOD/ThOD	OECD 301F
ジオクチルピ ス (アセチル アセトネー ト) スズ	54068-28-9	実験 加水分 解		加水分解性半 減期 (pH7)	<10 分 (t 1/2)	OECD 111 pHに応じた 加水分解
非芳香族系炭	64742-47-8	推定値 生分	28 日	生物学的酸素	67.6 %BOD/Th	OECD 301F

化水素		解性		要求量	OD	
酸化チタン (IV)	13463-67-7	データ不足	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

生体蓄積性

材料	CAS番号	試験の種類	期間	試験の種類	試験結果	プロトコル
炭酸カルシウム	471-34-1	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ポリエーテル	営業秘密	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
フタル酸ジイソデシル	68515-49-1	推定値 BCF - 魚	56 日	生物濃縮係数	<14.4	OECD305-生体濃縮度試験
フェノールアルキルスルホン酸	営業秘密	実験 BCF - 魚	36 日	生物濃縮係数	56-212	
(トリメトキシシリルプロピル) エチレンジアミン	1760-24-3	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ヒンダードアミン	63843-89-0	実験 BCF - 魚	60 日	生物濃縮係数	≤437.1	OECD305-生体濃縮度試験
銅	7440-50-8	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
カーボンブラック	1333-86-4	分類にデータが利用できない、あるいは不足している。	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	類似コンパウンド BCF - 魚	30 日	生物濃縮係数	<100	OECD305-生体濃縮度試験
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	54068-28-9	加水分解物生態濃縮		オクタノール/水 分配係数	0.68	EC A.8 Partition Coefficient
非芳香族系炭化水素	64742-47-8	分類にデータが利用でき	該当なし	該当なし	該当なし	該当なし

		ない、あるいは不足している。				
酸化チタン (IV)	13463-67-7	実験 BCF - 魚	42 日	生物濃縮係数	9.6	

土壤中の移動性

データはない。

オゾン層への有害性

データはない。

13. 廃棄上の注意

廃棄方法

関係法令に従って、産業廃棄物として自社で処分するか産業廃棄物処理業者に委託して処分する。

14. 輸送上の注意

国内規制がある場合の規制情報

船舶及び航空輸送上の危険物には該当しない。(国際連合危険物に該当しない) 取扱い及び保管上の注意欄に述べられている一般的注意に従ってください。

15. 適用法令

国内法規制及び関連情報

日本国内法規制 (主な適用法令)

労働安全衛生法：危険性又は有害性等を調査(リスクアセスメント)すべき物 (法第 57 条の3)

労働安全衛生法：施行令 18 条の2 名称等を通知すべき有害物

労働安全衛生法：施行令 18 条有害物質 (表示物質)

主な法規制物質

労働安全衛生法：通知・リスクアセスメント・表示義務対象物質

成分	法律又は政令名称	2024年3月31日まで	2024年4月1日以降
カーボンブラック	カーボンブラック	該当	該当
ジオクチルビス (アセチルアセトネート) スズ	すず及びその化合物	該当	該当
非芳香族系炭化水素	ミネラルスピリット (ミネラルシンナー、ペトロリウムスピリット、ホワイトスピリット及びミネラルターペンを含む。)	該当	該当
酸化チタン (IV)	酸化チタン (IV)	該当	該当

16. その他の情報

改訂情報

- セクション1：製品用途 情報の追加.
- セクション1：SAP Material Number 情報の追加.
- セクション2：環境影響ステートメント 情報修正.
- セクション2：GHS分類 情報修正.
- セクション2：健康有害性 情報修正.
- セクション2：注意書き - 一般 情報の削除.
- セクション3：成分表 情報修正.
- セクション5：火災時情報（消火剤） 情報修正.
- セクション6：事故漏出時の人体に対する注意事項 情報修正.
- セクション7：取り扱い時の安全注意喚起情報 情報修正.
- セクション8：mg/m3 記号 情報の追加.
- セクション8：作業環境許容値 情報修正.
- セクション8：OEL登録機関の説明 情報修正.
- セクション8：保護具 - 眼 情報修正.
- セクション8：保護具 - 吸入 情報修正.
- セクション8：ppm 記号 情報の追加.
- セクション8：呼吸器保護 - 推奨する呼吸保護具の情報 情報修正.
- セクション8：皮膚保護一偶発的な接触 情報の削除.
- セクション8：皮膚保護一偶発的な接触 追加 情報の削除.
- セクション9：燃焼性（固体、ガス）情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（下限）情報 情報修正.
- セクション9：燃焼点（上限）情報 情報修正.
- セクション9：揮発分 情報修正.
- セクション9：pH情報 情報修正.
- セクション9：蒸気密度/相対蒸気密度 情報修正.
- セクション9：蒸気圧 情報修正.
- セクション9：揮発性有機化合物 情報修正.
- セクション10：燃焼中の有害な分解物 情報の追加.
- セクション11：急性毒性の表 情報修正.
- セクション11：吸引毒性の表 情報修正.
- セクション11：発がん性の表 情報修正.
- セクション11：生殖胞変異原性の表 情報修正.
- セクション11：光感作性の表 情報の追加.
- セクション11：生殖毒性の表 情報修正.
- セクション11：重篤な眼へのダメージ/刺激の表 情報修正.
- セクション11：皮膚腐食性/刺激性の表 情報修正.
- セクション11：皮膚感作性の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 反復ばく露の表 情報修正.
- セクション11：標的臓器 - 単回ばく露の表 情報修正.
- セクション12：水生生物への慢性毒性情報 情報修正.
- セクション12：成分生態毒性情報 情報修正.
- セクション12：残留性および分解性の情報 情報修正.
- セクション12：生態濃縮性情報 情報修正.
- セクション14：輸送上の注意の標準フレーズ 情報修正.
- セクション15：労働安全衛生法の表 情報の追加.
- セクション15：法規名 - 表 情報の削除.
- セクション15：適用法規のステートメント 情報修正.

免責事項：この安全データシート（SDS）の情報は、発行時における当社の知見に基づき正確であると考えていますが、当社は、その使用から生じる損失、損害または傷害に関する賠償責任を引き受けるものではありません。

（法令で要求される場合を除く）本SDSの記載内容は、記載されている範囲外の使用、あるいは他の物質と組み合わせでの使用では効力を持ちません。これらの理由から、お客様がご自身の用途に製品が適合しているかどうかをご自身で評価することが重要です。加えて、本安全データシートは安全衛生情報もお伝えしております。日本国へ本製品を輸入されるお客様は、製品の登録・届出、物質量の監視、想定される物質の登録・届出を含む（これらに限定されるものではありません）適用される全ての法的要求について責任を負います。

3MジャパングループのSDSは日本のウェブサイトから入手できます。